



# とよまつ語り会

No.22  
5月16日発行

## ～ 上 睦二さん編 ～

「笑顔で暮らせる、持続  
豊松協働」

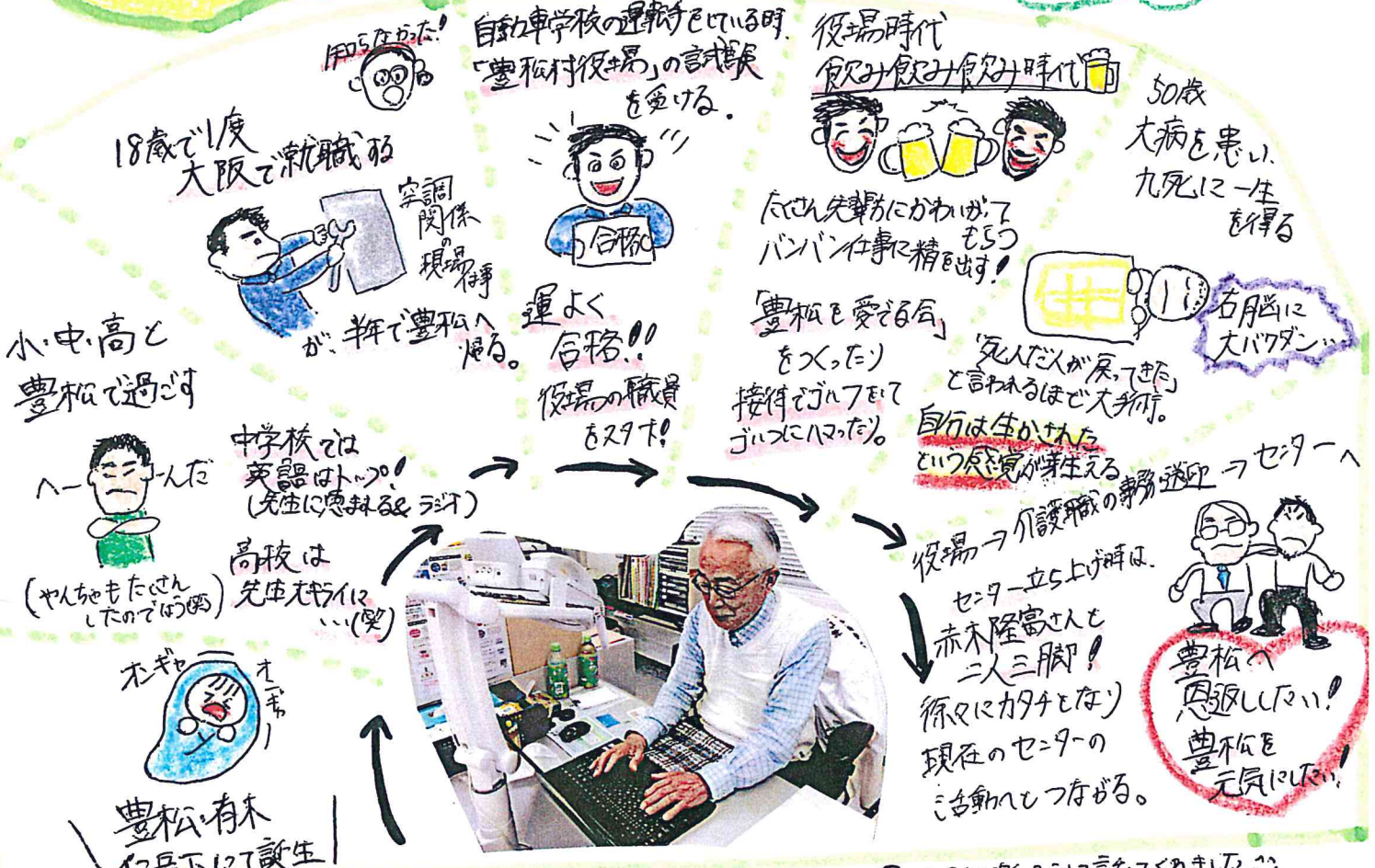


照れ照れでしたが写真撮らせてくれました(笑)

うえ 睦二さん  
出身：豊松・有木・仁吾下  
家族：妻・息子・娘・孫6人  
活動：豊松協働支援センター長

### 上さんの ライフストーリー

前回ご紹介した金谷みみから  
「上さんのお話を聞いてみたい」とお声をいただき、  
今回は上さんへインタビューしてみました！  
私にとってとても身近でかつ「——とお世話になっている方なのですが、冠で知らなかったことをたくさん聞きました！」  
高畑



# 豊松協働支援センターで活動中...

センターができた当初は、本当に本当に  
 さらさら状態で何の羅針盤もない  
 状況からのスタートだった。信用もワソモ  
 ない組織だったから、郵便局の通帳  
 さえもつくれなかったし、地域の人からも  
 理解されな、時期が長かった。でも  
 手探りで活動を続け「みんなできようや」  
 ということを伝え続けることで、少しずつ  
 認知や理解が広まっていた。

だからこそ、「ちよとよんさい」や「よまる公園」  
 など地域住民発の事業が動けはじめて流れる  
 中でも、「コロナ禍で地域の人たちとマスクを  
 つくる」ということを経典化したときに、  
 そのあじい感動した。

地域の人か  
 地域の人のため  
 自分たちで  
 動いた瞬間が  
 あり、センターが  
 そのサポートを  
 できた瞬間だった。



この写真もとても楽しい♡  
 (しかも、ちよも一緒に写ってる♡)

プライベートでのよんは...

お孫さんたちのために  
 家の木に鳥の巣箱をつけたり  
 地域の子のために「火おこし機」  
 をつくってみたり。  
 子どもたちが喜ぶことをあつのが  
 大好きなおじいちゃんです♡



一生懸命、私の要望ある  
 写真も添えてくれました♡  
 (そんな上さんが「私は大好きなの」  
 もう子孫とおじいちゃんの  
 関係に近いのがおもしろい♡)

## 豊松に対する想い

とにかく「みんなできようや！」を伝え続ける。  
 豊松の子どもたちがそれを率先してやってくれている。  
 自分たちの大切なよまる公園を、より魅力的に、  
 より楽しんでもらえるように、色々な人を巻き込んで自分で  
 動いている。自分たち大人も負けていられないし、  
 「自分たちの地域を一緒に盛り上げていく仲間」  
 が増えていくといいなあ。そのためにも、  
 センターがやっていることを知してほしい。  
 情報発信ツールを使って情報を出しているか中央  
 見てもらえていない。この機会にぜひ一度  
 見てみてほしい。どうぞよろしくお願いいたします!!

QR  
 コード  
 読み込  
 んでお  
 ください!



HP  
 (yomaru)



Facebook

シェアも  
 大歓迎です!!  
 よろしくお願ひします!!



終始名照れていた上さんですが、豊松も盛り上げたい!という  
 想いはずっと貫いて熱が伝わってきました。不器用なところも  
 含めこれからも一緒に活動していきたいと改めて思いました。  
 上さん 本当にありがとうございました。次回もお楽しみに~♪